

1 題材について

対 象 学 年	中学校 第2学年
学習指導要領	第2学年の内容 A表現(1)(2)及び B鑑賞
題 材 名	神戸祭り（全13時間）
題 材 目 標	<p>神戸町のよさを伝えるために、繰り返しスケッチしたり、自分から課題をもって制作に取り組もうとする。【 美術への関心・意欲・態度】</p> <p>スケッチをして神戸町のよさや祭りの魅力を表現できる画面構成を考える。祭りの魅力を表現するために、画面構成を工夫したスケッチをする。</p> <p>【発想や構想の能力】</p> <p>神戸町のよさを効果的に表現できる有効な用具や技法を選び、表現する。</p> <p>【創造的な技能】</p> <p>資料や作品に興味をもって鑑賞し、感じたことを自分の作品に生かす。</p> <p>【鑑賞の能力】</p>
配 慮 事 項	<p>基礎的・基本的な内容の確実な定着の工夫</p> <p>題材の指導計画作成上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭りの取材活動をしたり、ビデオを見たりすることによって、自分と祭りとのかかわりを見つめ、願いをもって表現できるようにする。 ・クロッキー用の柔らかい紙やクレパスなどの描きやすい描画材料を使うことによってスケッチでの発想が出しやすいようにする。 ・はっぴや写真、ポスターなど祭りの具体的な様子が見られるような資料を用意し、発想・構想を広げられるようにする。 ・人体模型や炎の資料など資料コーナーを充実させることで願いや発想が表現に結びつくようにする。 <p>単位時間における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習ノートによって、一人一人の実態をつかみ、それに応じた指導援助や資料の用意をする。 ・小集団での鑑賞や学び合いの場を設定し、互いの表現を参考にしながら自分の主題を追求できるようにする。
参 考 資 料	<p>資料1：学習プリント（第1時～第13時）</p> <p>資料2：祭りのビデオ、ポスター（第1時）</p> <p>資料3：生徒作品（第2、3時）</p> <p>資料4：教師作品（第2時、第3時、第8時）</p> <p>資料5：評価累積表（第1時～第13時）</p>

2 題材の評価規準

	ア 美術への関心・意欲・態度	イ 発想や構想の能力	ウ 創造的な技能	エ 鑑賞の能力
内容のまとめのま評り価規準	<p>【表現】 自然や身近なもののよさや美しさ、表現方法などに関心をもち、意欲的に美術の基礎的能力を身に付けようとし、それを生かして美しく表現や鑑賞の創造活動に取り組み、その喜びを味わい美術を愛好していこうとする。</p> <p>【鑑賞】 自然、美術作品や生活の中の造形などの鑑賞に親しみ、意欲的によさや美しさなどを味わったり作品などに対する理解や見方を広げたりして美術を愛好していこうとする。</p>	<p>感性や想像力を働かせて自然や身近なものを観察し、よさや美しさなどを感じ取ったり考えたりしたことを基に、豊かに発想し構想する能力を身に付け、形や色の構成などを工夫し、自分らしく心豊かな表現の構想をする。</p>	<p>観察しスケッチする力、形態や色彩の表し方、材料や用具の生かし方など基礎的技能を身に付け、感性や創造力、造形感覚などを働かせ、表現意図に合う多様な表現方法を創意工夫し、美しく表す。</p>	<p>感性や想像力を働かせて、作者の心情や意図と表現の工夫、多様な表現のよさや美しさなど感じ取り味わい、美術作品や生活の中の造形などについての見方を広げたり生活における美術の働きについて理解したりする。</p>
題材の評価規準	<p>【表現】 自分と地域や祭りとのかわりを見つめ、祭りのよさや地域の魅力を進んで表現しようとする。</p> <p>【鑑賞】 祭りに関わる作品や資料や互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを感じ取ろうとする。</p>	<p>祭りの魅力や自己の主題を効果的に表すために、形や色を工夫し、自分らしい表現を構想する。</p>	<p>祭りにかかわる物や人の動きからその特徴や美しさを見つけ、主題に合った表現方法や材料・用具を選び取り表現する。</p>	<p>資料や互いの作品の表現意図や表現方法を理解し、自分の作品に生かそうとする視点をもって鑑賞する。</p>
学習活動における具体の評価規準	<p>興味をもってビデオや作品を鑑賞し、制作に対する意欲をもつ。 課題を理解し、進んで主題に合った表現を求めて、スケッチをしようとする。 興味をもって作品を鑑賞し、塗り方を試したりして自分の作品に生かそうとする。 互いの作品のよい点を積極的に見付け、発表しようとする。</p>	<p>スケッチをもとに神戸町や祭りの魅力を表現できるモチーフ、大きさ、トリミング等を工夫して画面構成を考える。 主題を効果的に表現する画面構成を考え、決定する。</p>	<p>伝えたい祭りの魅力が表現できるような画面構成の工夫を行い、スケッチに表す。 主題に合った人物の動きや建物、装飾物などをバランスよく、ていねいに描く。 主題に合った色使いや用具、技法を選び取り効果的に着色する。</p>	<p>神戸祭りのビデオやポスターの鑑賞を通して町や祭りのもつ魅力の様々な側面や画面構成の工夫点を見付ける。 仲間の作品や資料を自分のスケッチと結びつけて鑑賞し、自分の主題を表現するための、場面やモチーフ、大小、トリミングなど画面構成の工夫の大切さを理解する。 作品の鑑賞を通して色使いやアクリル絵の具の使い方(混色、重色、水の量、タッチ)について理解する。 互いの作品を画面構成や色使いなど学習したことをもとに視点をもって鑑賞をし、よさを見付ける。</p>

3 指導と評価の計画(全13時間)

(1) 授業の流れ

- 第1次 祭りのビデオや作品を鑑賞し、主題を考える。・・・(1時間)
- 第2次 主題を効果的に表す画面構成を追求する。・・・(2時間)
- 第3次 画面構成を決定し、線描する。・・・(3時間)
- 第4次 主題を表現できるアクリル絵の具の使い方を考え着彩をする。・・・(6時間)
- 第5次 互いの作品を鑑賞する。・・・(1時間)

時	ねらい	学 習 活 動	評価規準	評価方法	指導・援助
1	神戸祭りのビデオや祭りのポスターを鑑賞することで、郷土のよさや祭りの魅力に気付くとともに、それを作品に表現しようとする意欲をもつ	<p>ビデオを鑑賞し、郷土や神戸祭りのもつ様々な魅力に気付く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習課題 神戸祭りの魅力やよさに気付く、自分の表現したい主題を考えよう。</p> </div> <p>主題を考え、制作についての見通しをもち、スケッチをする。 鑑賞して感じたことや自分の表したい主題について学習ノートに記入する。</p>	<p><ア> 興味をもってビデオや作品を鑑賞し、制作に対する意欲や見通しをもつ。</p> <p><エ-> 神戸祭りのビデオやポスターの鑑賞を通して、町や祭りのもつ魅力の様々な側面や画面構成の工夫点を見付ける。</p>	<p>学習ノート 発言 ・発言や学習ノートの内容から祭り自分とのかかわりを考えたりや魅力やよさを感じ取ったりしているかを評価する。</p>	<p>祭りのどの場面、作品のどんな内容に魅力を感じるか意見を交流することで、主題を絞り込めるようにする。</p>
2	仲間の作品や教師の資料を鑑賞することで主題を効果的に表す画面構成について考え、スケッチをする。	<p>資料を鑑賞し、場面、モチーフ、アングルなど画面構成について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習課題 いろいろなシーンやモチーフを組み合わせたり、大きさやトリミングを考えたりすることによって自分が描きたいと思っているイメージを追求し、スケッチに表そう。</p> </div> <p>それまでのスケッチを見直し、さらに祭りの魅力や主題を表現できるような構成を考えスケッチする。 制作を振り返って画面構成について自分が工夫した点などを記入する。</p>	<p><ア> 課題を理解し、進んで主題に合った表現を求めて、スケッチをしようとする。</p> <p><イ-> スケッチをもとに神戸町や祭りの魅力を表現できるモチーフ、大きさ、トリミング等を工夫して画面構成を考える。</p> <p><ウ-> 伝えたい祭りの魅力が表現できるような画面構成の工夫を行い、スケッチに表す。</p> <p><エ-> 仲間の作品や資料を自分のスケッチと結びつけて鑑賞し、自分の主題を表現するための、場面やモチーフ、大小、トリミングなど画面構成の工夫の大切さを理解する。</p>	<p>前の時間のスケッチの内容と比べ、変容や工夫のある点について評価する。 学習ノートの内容から主題と表現の結びつけ方や画面構成の工夫について評価する。</p>	<p>主題を明確に表現するための大きさやトリミング、組み合わせ方等という視点で互いの作品を鑑賞したり、教え合ったりする場を設定し、工夫した点を交流することで発想を広げていけるようにする。</p>
3					

4 5 6	画面構成を決定し、線描する。	<p>スケッチの中から主題を一番効果的に表現できる画面構成を選び取り、それをもとに下がきをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習課題 人物の動きや祭りの特徴を表す形を描写することで主題を表現しよう。</p> </div> <p>主題を効果的に表す工夫をしながら制作する。 できた作品について主題が表現できているか評価し、学習ノートに記入する</p>	<p><イー> 主題を効果的に表現する画面構成を考え、決定する。</p> <p><ウー> 主題に沿って、人物の動きや建物、装飾物などをバランスよく、ていねいに描く。</p>	<p>作品から、スケッチを生かしながら、主題を表現するための画面構成や形の表現について評価する。</p>	<p>模様など細かい表現や複雑なものは具体的な資料を用意するとともにコピーやトレースなどを活用し、効率よく表現できるようにする。</p>
7 8 9 10 11 12	主題を効果的に表現する色使いや技法を考え、着彩をする。	<p>参考作品を鑑賞し、効果的な色遣いについて理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習課題 色使いや用具、技法を工夫し、主題を効果的に表現する色をつけていこう..</p> </div> <p>主題に合った色使いや技法を考え、着彩する。 ・混色、重色、主調色、タッチ、水の量、モダンテクニック 制作を振り返り、感想や工夫、努力した点を記入する。</p>	<p><アー> 興味をもって作品を鑑賞し、技法を試したりして自分の作品に生かそうとする。</p> <p><ウー> 主題に合った用具や技法を選び取り効果的に着彩する。</p> <p><エー> 作品の鑑賞をして色使い塗り方について理解し、自分の作品に生かす。</p>	<p>作品と学習ノートから主題に合った色遣いや技法について評価する。</p>	<p>色使いや技法についての参考資料を用意したり、示範することで主題に合った色使いや技法を理解したり、選び取ったりすることができるようにする。</p>
13	互いの作品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取る。	<p>完成作品を鑑賞しあう。 互いの作品を鑑賞し、良い点、工夫してある点などを発表する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習課題 互いの作品を鑑賞し、作品に対する思いや工夫してある点を理解し、よさや美しさを見つけだそう。</p> </div> <p>鑑賞を通して見つけた作品のよさや美しさや制作を振り返っての感想を学習ノートにまとめる。</p>	<p><アー> 互いの作品のよい点を積極的に見付け、発表しようとする。</p> <p><エー> 互いの作品を画面構成や色遣いなど学習したことをもとに視点をもって鑑賞し、よさを見付ける。</p>	<p>発言や学習ノートの内容から作品に対する見方や感じ方をとらえ、評価する。</p>	<p>鑑賞の具体的な視点を示し、互いのよさを見付けられるようにするとともに、よさや美しさについて話した生徒の発言を認め、積極的な発表を促す。</p>

4 単位時間の授業展開例

(1) 本時のねらい

- ・自分が伝えたい祭りのよさを表現するために、いろいろなシーンやモチーフを組み合わせた、大きさやトリミングを工夫したりすることによって画面構成を考える。

(2) 本時の位置

3 / 13時

(3) 展開案

過程	学 習 活 動	評価について	指導・援助
つ か む 追	<p>画面構成を意識し、神戸祭りの魅力を探るスケッチについて考える。 <資料3> A男のスケッチ ・A男のスケッチを鑑賞するとともに表現に対する思いを聞く。</p> <p>スケッチ資料を見て、祭りの魅力を表現する方法について考える。 <資料4> 教師制作のスケッチ ・祭りの様々なシーンやモチーフをとらえ構成を工夫したスケッチ</p>	<p><エ - > 仲間の作品や資料を自分のスケッチと結び付けて鑑賞し、自分の主題を表現するための、場面やモチーフ、大小、トリミングなど画面構成の工夫の大切さを理解する。 ・発言や学習ノートの内容から画面構成についての理解を評価する。</p>	<p>資料から考えた画面構成の要素にかかわる意見を板書に位置付け、整理することで、課題について理解し、制作に生かせるようにする。</p> <p>細かい部分にとらわれずにスケッチができるように、柔らかい用紙やクレパスを用意するなど描画材料を工夫する。</p>
求 す	<p>学習課題 祭りのよさを伝えるために、いろいろな場面や物を組み合わせたり、大きさやトリミングを考えたりして画面構成を考えよう。</p>		
る ま と め る	<p>主題や画面構成を考え、より多様な表現を追求する。 ・様々なシーンやモチーフを資料を参考にしながらスケッチする。 ・組合せ、トリミングなどを工夫し、自分のねらう祭り魅力が出せるような画面構成を探る。 ・仲間とスケッチを鑑賞し、アドバイスし合うことでさらに表現を広め、深める。</p> <p>本時の振り返りを学習ノートに記録し、自己評価を行うとともに次時への課題をもつ。</p> <p>・A男の取組みを作品の鑑賞を通して振り返る。</p>	<p><イ - > スケッチをもとに神戸町や祭りの魅力を表現できるモチーフ、大きさ、トリミング等を工夫して画面構成を考える。</p> <p>・前の時間のスケッチの内容と比べ、変容や工夫のある点について評価する。 ・学習ノートで前時までの内容と結び付け、表現したい主題について画面構成の工夫が見られるかを評価する。</p>	<p>主題を明確に表現するための、大きさやトリミング、組み合わせ方等の工夫という視点で互いの作品を鑑賞したり、教え合ったりする場を設定し、工夫した点を交流することで発想を広げていけるようにする。</p> <p>作品の変容や工夫点を板書に位置付けることで、自分の表現に結びつけて振り返り、今後の制作に生かしていけるようにする。</p>

5 評価の実際と個に応じる指導事例

【美術への関心・意欲・態度】

学習活動における 具体の評価規準	「十分満足できる」状況（A）を実現している と判断した具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と 判断した生徒への指導の手だて
<ア - > 興味をもってビデオや作品を鑑賞し、制作に対する意欲をもつ。	熱心に作品やビデオを鑑賞し、鑑賞を通して気付いた祭りの魅力やよさを進んで発表した。また、自分が伝えたい祭りの魅力を具体的に学習ノートに記録した。	自分が伝えたい祭りの魅力やよさがつかめず、学習ノートに記入しなかった。 ビデオや祭りのパンフレットを見るように勧め、よさを見付けられるようにした。
<ア - > 課題を理解し、進んで主題に合った表現を求めて、スケッチをしようとする。	自分の主題を表現するため、大きさ、角度、トリミング、組合せなど画面構成の工夫をしながらスケッチを数多くした。	描くことにためらいがあり、スケッチが進まない。 気軽に描ける描画材料を使うことでスケッチが進むようにした。

【発想や構想の能力】

学習活動における 具体の評価規準	「十分満足できる」状況（A）を実現している と判断した具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と 判断した生徒への指導の手だて
<イ - > スケッチをもとに神戸町や祭りの魅力を表現できるモチーフ、大きさ、トリミング等を工夫して画面構成を考える。	伝えたい祭りの魅力を表現するために、資料をもとにしていろいろな場面の組み合わせや、大小、トリミングなど工夫のある画面構成を考えた。	資料を写すだけで、同じ発想の繰り返しになっていた。 表現したいテーマを聞き、それにあった資料を見付け、組み合わせ、大きさ、角度等の工夫をしてみるように助言した。
<イ - > 主題を効果的に表現する画面構成を考え、決定する。	自分がしてきた多くのスケッチを見直し、その中から、画面構成の工夫があり、伝えたい祭りの魅力が一番表れているものを選び取った。	画面構成を工夫したスケッチが進まず、主題を効果的に表現する構成が見付からなかった。 表したい主題に合うような画面構成の工夫方法を助言したり、組合せや角度を工夫した資料をを見せたりして、多様な発想ができるように促した。

【創造的な技能】

学習活動における 具体の評価規準	「十分満足できる」状況（A）を実現している と判断した具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と 判断した生徒への指導の手だて
<ウ - > 伝えたい祭りの魅力が表現できるような画面構成の工夫を行い、スケッチに表す。	伝えたい祭りの魅力が表現できるような画面構成の工夫を行い、モチーフに大小の変化を付け、一層迫力が表れるようにするなど効果的に形に表した。	形があいまいで画面構成の工夫が表現につながっていなかった。 人物の比例やみこしの形についての助言や人体模型やみこしのついたパンフレット等の資料提示をした。
<ウ - > 主題に合った、人物の動きや建物、装飾物などをバランスよく、ていねいに描く。	人物の動きやみこしの形などの特徴をとらえ、ていねいに描くことで主題に迫る表現になった。	観察が不十分で、細部の形の描写やバランスの取り方がうまくいかないことによって不安定な画面になった。 互いにモデルになり合ったり、写真資料や人物模型を利用したりすることを助言し、よく観察しながら描いていくようにした。

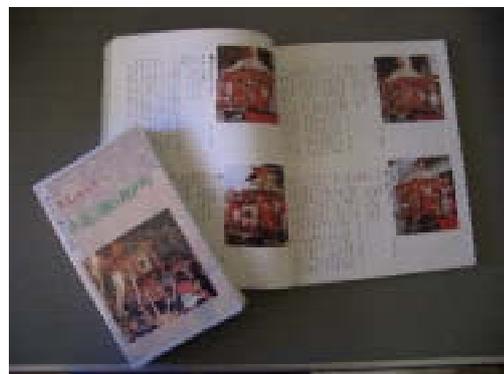
【鑑賞の能力】

学習活動における 具体の評価規準	「十分満足できる」状況（A）を実現している と判断した具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と 判断した生徒への指導の手だて
<p><工 - > 神戸祭りのビデオやポスター等の資料鑑賞を通して町や祭りのもつ魅力の様々な側面や画面構成の工夫点（みこし、面等の様式美、みこしの迫力、組合せのおもしろさ）を見つける。</p>	<p>資料を鑑賞し、そこから祭りの魅力や表現の工夫点を見つけ、積極的に発表し、学習ノートに記録した。</p>	<p>自分が伝えたい祭りの魅力やよさがつかめず、学習ノートに記入しなかった。 ビデオや祭りのパンフレットの楽しさや迫力が伝わるような場面を見るように勧め、自分の表現に合う魅力やよさを見付けられるようにした。</p>
<p><工 - > 仲間の作品や資料を自分のスケッチと結びつけて鑑賞し、自分の主題を表現するための画面構成上のポイント（場面の組合せやモチーフ、大小、トリミングなど）の工夫の大切さを理解する。</p>	<p>大小や組合せなど構成に工夫のある資料を鑑賞し、画面構成を工夫する点について考え、気づいた点を積極的に発言し、自分の作品に生かそうとした。</p>	<p>資料を鑑賞した時に、画面構成上のよさに気付かずそして工夫する点が見付からず、自分の作品に生かし切れなかった。 個別に、資料やスケッチを通して、画面構成の工夫点について確認し、作品に生かせるように助言した。</p>

6 参考資料

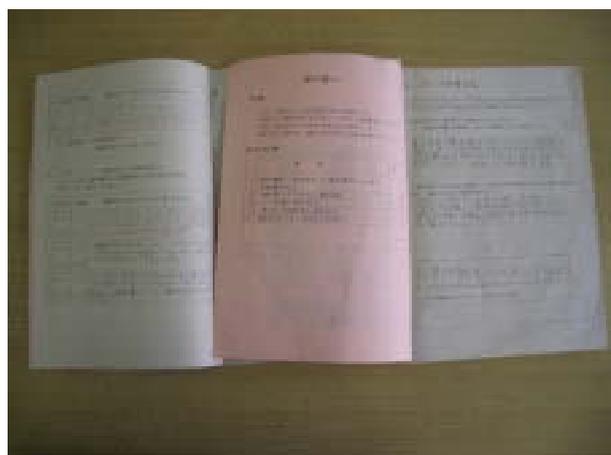


実際に使っている「はっぴ」



祭りのパンフレット、ビデオ

3 時間目
画面構成を考える授業で
大きさ、角度、トリミング
などに着目するために使った
教師作成の資料



互いにモデルをし合ったり、
教え合ったりしている様子

振り返りの場面で使う学習ノート



クレヨンで描いたスケッチ
(3 時間目)

スケッチをもとにパネル
に描いた作品 (7 時間目)

評価累積評

教 卓

2年 組

関				発				創				鑑			
+				+				+				+			
<p>関 互いの構成を見合っ て教え合いをした。</p> <p>発 トリミングや大小を考 え、構成の工夫をした。</p>				<p>関 自分が表したいテーマが 見つからずスケッチが進ま なかった。 テーマを決定し、多くの アイデアを出した。</p>				<p>関 画面構成を工夫しアイデア スケッチを積極的に行っ た。</p> <p>発 大小の変化やトリミングを 取り入れ迫力あるスケッチ をした。</p> <p>創 人物の形を正確に描いた。</p> <p>鑑 資料の構成面の工夫に注目 して、構成にかかわる意見 を進んで発表した。</p>				<p>関 教え合いをしながら進んで スケッチをした。</p> <p>発 炎と人物を組み合わせで躍 動感のあるスケッチをした。</p> <p>創 みこしの細かい部分までで いねいに描写した。</p>			
関				発				創				鑑			
+				+				+				+			

「関心・意欲・態度」については、評価場面であれば+欄に1点ずつ加えていく。
+と-の数の差の数が評価回数の半分以上であればAとする。

「発想・構想の能力」「創造的な技能」については各評価場面で生徒の実現状況の
高まりに従って一点ずつ点数を加えていき、最終的な点数をもって、この題材
での評価結果とする。(1・2点がC,3点がB,4・5点がA)

「鑑賞の能力」については、前半と後半の2回評価した結果を加算して平均化する。
割り切れない場合には後半の点数に近い数値を取る

題材名 (神戸祭り)

1	10 / 31	2	11 / 4	3	11 / 5	4	11 / 14	5	12 / 5
資料を鑑賞して課 題を決める。みこ しにかかわるテー マが多い。		テーマをもとに画 面構成を考える。 クレヨンなど描き やすい描画材料を 使う工夫をする。		資料を使って大小 やトリミングなど の画面構成の工夫 を考える。 「組み合わせ」が しっかり押さえら れなかった。		画面構成をさらに 深める。 組み合わせについ て確認をする。		パネルに線描をす る。 アイデアが決定し ていない生徒が数 名いる。	
8	/	9	/	10	/	11	/	12	/